



第14号 令和2年12月発行

水明会通信 スワン

統合失調症家族教室のご案内

佐潟公園病院 臨床心理室 長野文枝

当院では統合失調症患者様のご家族を対象とし、家族教室を行っております。精神科医師、薬剤師、看護師、精神保健福祉士、管理栄養士、作業療法士、臨床心理士、公認心理師が関わり、「病気のあらまし」「薬」「社会資源」「精神科リハビリテーション」「食事と健康」「家族の関わり方」をテーマに、毎年5月頃から数回に渡って教室を開いています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の予防の観点から開催を見送っておりましたが、10月16日（金）より隔週金曜日の午後に全6回にてスタートしました。

開催については、参加するご家族の安全を最優先に開催形態を検討し、感染予防に十分な環境を設定しています。たとえば、十分なフィジカルディスタンス(身体的な距離)を確保したり、インターネットで自宅から参加できるZoomも取り入れたりしました。



第1回目の北村院長による講義の様子

この原稿を書いている時には、第1クールの第4回まで終了しています。振り返ってみますと、今年度は講義中心のタイムテーブルですが、ご家族が質問や要望を積極的に話して下さっていて、活発な雰囲気があります。なかなか他人と会って話しにくい時期だからこそ短い時間でもリアルタイムのコミュニケーションに価値を感じて頂いたようでもありますし、Zoom という新しいツールが発言しやすい雰囲気を作り出したようでもあります。

また、Zoom を取り入れた理由は対人接触を極力減らすという感染症対策からでしたが、参加されるご家族から「家族教室に行ってみたかったが、病院に行くと、教

室に参加して、帰るという時間はなかったから。Zoom なら教室の時間だけで済むので参加出来ます」との声も出て、病院に直接来場しにくいご家族の参加につながる活用法も感じられました。



この家族教室が始まってから約 10 年が経ちます。新型コロナウイルス感染症が流行する前から、ここ数年は、真冬の間は雪や寒さのなか病院に来てもらうことの負担と、インフルエンザの流行のリスクを考え、教室は閉じていました。もともと冬は、雪や寒さに加え日の光も少なく、気持ちが下がり、引きこもりがちになりやすい時期です。家族教室が大事にしてきた『家族同士が支え合えるような場』がいつも以上に必要な時期でしたので、Zoom という新しいツールの登場は一筋の光のようでした。

今年度の家族教室は、現在開催中の 10 月～12 月の第 1 クールと、年明けからの 1～3 月の第 2 クールがあります。講義を担当するスタッフに若干の変更はありますが、どちらのクールも内容に大きな変更はありません。また、途中からの参加も可能です。ご興味のある家族の皆様、お気軽にお問い合わせください。

統合失調症家族教室スケジュール

	開催期日	テーマ・タイトル	担当講師	開催方法		開催期日	テーマ・タイトル	担当講師	開催方法	
第 1 クール	第1回	10月16日(金) 12:00～	統合失調症を理解する Zoom説明会(希望者のみ)	精神科医	当院内会場	第1回	1月15日(金) 14:00～	統合失調症を理解する	精神科医	Zoom
	第2回	10月30日(金) 14:00～	薬を飲み続けたら。	薬剤師	Zoom	第2回	1月29日(金) 14:00～	薬を飲み続けるために	薬剤師	Zoom
	第3回	11月13日(金) 14:00～	地域生活に活用しよう。	精神保健福祉士	Zoom	第3回	2月12日(金) 14:00～	地域生活について社会資源と制度	精神保健福祉士	Zoom
	第4回	11月27日(金) 14:00～	精神科リハビリテーション	作業療法士	Zoom	第4回	2月26日(金) 14:00～	精神科リハビリテーション	作業療法士	Zoom
	第5回	12月11日(金) 14:00～	統合失調症と食事	管理栄養士	Zoom	第5回	3月12日(金) 14:00～	統合失調症と食事	管理栄養士	Zoom
	第6回	12月25日(金) 14:00～	病気のプロセスと家族の接し方	看護師	Zoom	第6回	3月26日(金) 14:00～	病気のプロセスと家族の接し方	看護師	Zoom

【お問合せ先】

佐潟公園病院 電話 0 2 5 - 2 3 9 - 2 1 3 5 (代表) (平日：8：30～17：30)

臨床心理室 統合失調症の家族教室担当 迄

佐潟公園病院年末年始休診のお知らせ

佐潟公園病院は以下の年末年始の間、全ての診療科が休診となります。

尚、令和 3 年は 1 月 4 日 (月) より通常通り診療受付を行います。よろしくお祈りします。

令和2年		令和3年1月1日(金)		
12月30日(水)	12月31日(木)	1月1日(金)	1月2日(土)	1月3日(日)
休診	休診	休診	休診	休診



お薬のもらい忘れのないようにお気をつけてください

寒い冬をあたたかく

就労継続支援 B型ラグーン 管理者 飯塚有紀

今年もあっという間に師走の慌ただしさになりましたね。コロナ禍で様々なイベントがなくなってしまった1年でしたが、10月からはいくつかのイベントにも参加出来ました。新しいことにみんなでチャレンジをしたり、毎日が師走のように過ぎ去っていく気がしてならない…そんなバタバタのラグーンですが、喫茶では感染対策をしっかりと、クリスマスモードの中、ゆったりと過ごせる時間を提供できたらと思っています。



ランチには、不動の1位「ラグーンカレー」はもちろんですが、大人気「あごだしラーメン」と、「阿賀町産鬼ぐるみのおこわとあったか〜豚汁」を、ドリンクには、「ゆずハニー」、「レモネード」、「ホットジンジャー」、「ふわふわ抹茶ラテ」を、季節限定メニューとしてご用意させていただきます。お手頃な価格で、テイクアウトも出来ます。また、気さくなスタッフとの会話や動物占い（無料）もラグーンカフェの人気の一つです。

そして、クリスマスらしくリースやオーナメントが可愛く出来ました。販売もしていますが、病院の待合室にも飾りますので、ぜひ見てください。また、クオリティの高い雑貨、アクセサリー、絵画など、「わあ〜」って笑顔になっていただけるものが、きっとあると思います。寒い季節ですが、ラグーンカフェで心と体を温めて行ってくださいね。

第6回佐潟公園病院祭を開催しました

佐潟公園病院 病院祭実行委員長 土橋祐太郎

令和2年10月24日（土）第6回佐潟公園病院祭が開催されました。

今年度は新型コロナウイルス感染症予防の為、入院患者様に向けての開催の判断となりました。ステージ発表や抽選会等も中止とさせていただきます。令和2年は新型コロナウイルスの影響で東京オリンピックの開催中止、緊急事態宣言や世の中に自粛や新しい生活様式が求められてきました。入院中の患者様にも影響は及び、不要不急の外出等の自粛や作業療法の活動の制限など、今まで感じたことのないストレスも大きかったことと思います。そこで今年は原点に戻り、「患者様にとことん楽しんでもらう1日」をテーマに企画してきました。

当日は佐潟老麺會、栄養課、ラグーンに協力いただき飲食の提供をしていただきました。また一品寄付企画を復活させ、衣類など多くの商品を患者様に手に取っていただきました。



来年度は安心・安全な環境で盛大に開催できればと思います。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。